

サミット「会長・社長人事」 ～会長に現社長の竹野氏、 新社長には現専務の服部氏～

サミットは1月13日開催の取締役会において、4月1日付役員の変動を決定し、1月16日(木)に発表した。

役員の変動では、現代表取締役社長の竹野浩樹氏が取締役会長に、現取締役専務執行役員の服部哲也氏が代表取締役社長に就任する人事を発表した。

変動の目的として同社は、『「サミットが日本のスーパーマーケットを楽しくする」を事業ビジョンに掲げ、お客様に寄り添ったハイタッチな店づくりを推進してきた。今中計『創革 2019』では業績が

計画以上に進捗している。2020年度から始まる新中計のスタートにあたり、今後の更なる成長を追求する上で、経営の監督と執行を分離し、新会長が事業ビジョンや成長戦略の策定・実践、住友商事グループとの連携を主導、新社長が執行の責任を担う体制に移行するため」としている。

なお、本日開催された同社親会社の住友商事の取締役会において、竹野氏は4月1日付で理事 ライフスタイル・リテイル事業部本長に就任する予定である。住友商事リテイル部門のトップに就任することで、サミットとの更なる連携強化を図る。



【新代表取締役の略歴】

服部 哲也 (はっとり てつや)

生年月日 1964年3月1日 (55歳)
1986年 明治大学商学部卒業
1987年10月 サミット株式会社入社
2010年6月 執行役員
2012年6月 常務執行役員
2014年6月 取締役常務執行役員
2017年6月 取締役専務執行役員
2020年4月 代表取締役社長就任予定